



かめおか未来づくり 環境パートナーシップ協定



プラごみゼロ

亀岡市と亀岡市議会は、2018年12月13日に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発信しました。この宣言により、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロを目指すとともに、自然環境の保全と地域経済の活性化に一体的に取り組む「世界に誇れる環境先進都市」の実現を目指します。

このまちの未来づくりに向けては、持続可能な開発目標（SDGs）の「環境・経済・社会の三側面の統合的取組の推進」というビジョンのもとに、多くの事業者とパートナーとして提携を進め、地域資源を活用した新たな価値の創出による持続可能なまちづくりに取り組む必要があります。

ウォータースタンド株式会社は、この主旨に賛同し、亀岡市の未来づくりに向けたパートナーとして、事業活動を通じて、経済的・社会的価値を創造しながら、環境に配慮した取組を進めます。

【亀岡市のSDGsに向けた取組】

- プラスチックごみ削減に向けた意識啓発
- マイボトル・マイバッグの普及促進及びペットボトル等の使い捨てプラスチック製品の使用抑制に向けた取組の推進
- 市民・事業者との連携による使い捨てプラスチックごみ削減に向けた取組の推進
- 本協定に基づく取組の市内外への周知
- かめおか未来づくりプラットフォームの形成による、事業者間の情報共有と新たな関係の構築
- 各企業、団体及び自治体等と連携した取組の横展開や情報発信力の強化
- かめおか未来づくりパートナー提携事業者とともに進める「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」の実現

【亀岡市教育委員会のSDGsに向けた取組】

- 環境学習の一環として、マイボトル・マイバッグ持参の取組を推進し、亀岡の子どもたちからプラスチックごみ削減の推進を発信

【ウォータースタンド株式会社のSDGsに向けた取組】

- 亀岡市の実施する事業等への協力及びプラスチックごみの削減の推進
- 市民・事業者との連携によるプラスチックごみ削減及びプラスチック問題の解決に向けた取組への参加並びに知見及び技術等の提供
- 次世代に向けたマイボトル持参意識の醸成

WATER STAND

令和3年6月3日

ウォータースタンド株式会社
代表取締役

本多 均

亀岡市長

桂川 孝経

亀岡市教育委員会
教育長

神先 宏彰

